

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）					派遣業務内容		ソフトウェア開発	
					派遣業務の具体的内容		ソフトウェアの設計・開発及びテスト業務	
	入職時～1年目		2年目		3年目		4年目以降	
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	仕様書に基づいてソフトウェアのテスト作業を行うことができる		仕様書に基づいてソフトウェアの開発作業を行うことができる		ソフトウェアの仕様書を作成することができる		職場のリーダーとして後輩をマネージメントし業務を円滑に進めることができる	
(2)(1)に必要なスキル、資質等	新規ソフトウェアの操作 テストツールの操作知識		ソフトウェアの開発能力		ソフトウェアの設計能力		マネージメント能力	
(3)教育訓練内容（上段：様式3号ー2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	①	ソフトウェア操作	③	ソフトウェア開発	⑤	詳細設計書作成	⑦	マネージメント研修
	題材とする既存ソフトウェアの操作方法を学ぶ。自ら操作方法を見出せるように練習する		詳細設計書の内容を理解しプログラムの作成をする、またデータベースにアクセスするSQLの作成を行うことにより、簡単なソフトウェアを作成する		ソフトウェアの機能、要件を理解し詳細設計書を作成する、また基本設計書の作成も行う。		職場のリーダーとして目標の達成のためにやってきた内容の報告及び反省を行う。	
	4時間		4時間		4時間		2時間	
	②	テストツール操作	④	開発ソフトウェア批評	⑥	詳細設計書批評	⑧	管理者研修
	テストツールの操作方法を習得する。またこのテストツールの検査仕様書を作成する		作成したソフトウェアの良い点／悪い点を批評／振り返りをする		作成した詳細設計書、基本設計書の良い点／悪い点を批評／振り返りをする		会社の経営方針に基づいた中期目標設定や目標管理の実践などを学び、振り返りをする	
	4時間		4時間		4時間		6時間	
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	実際に検査仕様書を作成することによりソフトウェアに求められるものは何かを理解する。より良いソフトウェアを作成するためのテスト技術を身につける。		簡単なソフトウェアを作成し批評することにより、何がベストの成果物かを認識する。より良いソフトウェアを作成するための開発技術を身につける。		簡単なソフトウェアの詳細設計書、基本設計書を作成し批評することにより何がベストの成果物かを認識する。より良いソフトウェアを作成するための設計技術を身につける。		現場のリーダーとしての知識を習得することで、業務を円滑に遂行することができる。職場のリーダーとして会社の方針を意識した目標を設定し、これの達成のために必要な業務の内容を理解できる。	